## 事業所における自己評価結果(公表)

		チェック項目	はい	どちらと		工夫している点
				もいえない	え	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関				・基準は満たしているが、クールダウンや更衣スペースの確保に改善が望まれる。
•		係で適切であるか				・静かに過ごしたい利用者様と、体を動かしたい利用者様など、一人一人のニーズに対応
体制						するためには、場所を分けるなどなるべく配慮している。
体制整備						・スペースが広すぎても問題があるため、適切であると思われる。
7用	2	職員の配置数は適切であるか		=		・場合によってはもう少し人員がいた方がよい時もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化				・出入り口がせまく、下駄箱の配置など、改善が必要。
		の配慮が適切になされているか	_			
業	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル				・利用者に対する話し合いの場はしっかり持てているが、業務に関する職員一人一人の目
業務改善		(目標設定と振り返り)に、広く職員が参				標設定の場など(今日は全利用者様と関わる etc.)作ってみるのも良いのかもしれな
善		画しているか	_			٧٠ <sub>°</sub>
	5	保護者等向け評価表を活用する等により				・今後いただいたご意見や意向を基に、保護者会等の各企画を具体的に進めていきたい。
		アンケート調査を実施して保護者等の意				・今年のアンケートを見せていただいて、繋げていきたいです。
		向等を把握し、業務改善につなげているか				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ				
		ームページ等で公開しているか				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を				・2023 年度に第三者評価を受審している。
		業務改善につなげているか	<b>=</b>			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機		•		・研修の機会はあるが、不十分である。
		会を確保しているか				・十分ではないが、行われている。
援適	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者				・子どものニーズの把握に、改善が望まれる。
の切提を		のニーズや課題を客観的に分析した上で、放	===			・保護者の方のニーズを組み込むとともに、本人のニーズや望みも、個別支援計画に反映
提供支		課後等デイサービス計画を作成しているか	•			していきたい。

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用し ているか		•	
(1)	活動プログラムの立案をチームで行って いるか		••••	<ul><li>・様々な曜日で行われているプログラムを、ミーティングの時間等で共有したいです。</li><li>・プログラムの一部は、非常勤に一任されており、立案や内容の共有に改善が必要。</li></ul>
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫 しているか		•	<ul> <li>・同じ内容のプログラムを、他の曜日でも実施したいです。</li> <li>・様々なスタッフが活動プログラムを担当することにより、幅の広い活動内容を行うことができている。</li> <li>・スタッフが頑張っている。</li> </ul>
(13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか	:::	•••	
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		•	・プログラムに参加しないという選択肢があるのは、お子様にとっても良いことだと思います。
(15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか			・時間差で勤務する非常勤職員間での共有方法に改善が必要
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有しているか			・時間差で勤務する非常勤職員間での共有方法に改善が必要
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか			<ul><li>・時間差で勤務する非常勤職員間での共有方法に改善が必要</li><li>・守秘義務等に十分配慮した上で、職員各々に活動記録用のメモ帳が用意されている。</li><li>・色ごとの付箋を活用し、項目に分けることにより、必要な情報をすぐに振り返ることができるようにしている。</li></ul>
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断			

		しているか			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組			
		み合わせて支援を行っているか			
関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者			
関係機関		会議にその子どもの状況に精通した最も			
		ふさわしい者が参画しているか			
や保護者と	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等			
者		の交換、子どもの下校時刻の確認等)、 連			
の		絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時 の	_		
連携		連絡)を適切に行っているか			
1)3	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる	-		・個別の利用者記録から、かかりつけの医療機関等を把握しています。
		場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整			・受け入れていない。
		えているか			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認	-		・直接の積極的情報共有はなされていない。
		定こども園、児童発達支援事業所等との間			・必要に応じて、事前に見学に行くなどしている。
		で情報共有と相互理解に努めているか			
	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障			■ ・卒業例なし。 
		害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまで		•	・まだ該当するケースはない。
		の支援内容等の情報を提供する等しているか			・まだいない。
	25)	児童発達支援センターや発達障害者支援		==	・研修のお知らせをいただき、必要に応じて職員が参加している。
		センター等の専門機関と連携し、助言や研			・必要があればやるべきだと思います。
		修を受けているか			■■■ 「紅色の口煙」」」では、フェーマをできて、よい、
	26	77 TO 10 TO			■■■
		害のない子どもと活動する機会があるか			<ul><li>・それぞれのご利用者様が学童とを使われているのは、とても良いと思う。</li></ul>
	(F)	(山县卢士士城) 迈兰人林 (宝坛4) 2 4			ナーの仏主田市 だ。相談土極却人の子里に子昭之とという
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参			・法人の代表理事が、相談支援部会の委員に委嘱されている。
		加しているか			

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合				・お子様方の日々の様子だけでなく、面談時等の記録も参考にしながら、送迎時の報告や
		い、子どもの発達の状況や課題について共				連絡帳への記入を実施しています。
		通理解を持っているか	-			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保				・積極的な保護者支援に、改善が必要。
		護者に対してペアレント・トレーニング等		=		
		の支援を行っているか				
保	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ		•		
保護者		いて丁寧な説明を行っているか				
- - の						
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相				
明責		談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ				
説明責任等		ているか				
,,	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等				・保護者会等が、実施できていない。
		を開催する等により、保護者同士の連携を			_	
		支援しているか				
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を				
		整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情				
		があった場合に迅速かつ適切に対応しているか				
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行				
		事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護				
		者に対して発信しているか				
	35)	個人情報に十分注意しているか				
			•			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎		•		・お子様の行動や保護者様の発言といったものの裏側や根元にある気持ち、思いを考慮
		通や情報伝達のための配慮をしているか				し、活動を行っております。
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地				・ボランティアの受け入れはしているが、地域交流には至っていない。
		域に開かれた事業運営を図っているか				

非常	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、		•	•	・基本のマニュアルはあるが、詳細な職員向け、保護者向けマニュアルの整備と周知が必
時		感染症対応マニュアルを策定し、職員や保				要。
等の		護者に周知しているか				
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救				・定期的な訓練が実施できていない。
ル心		出その他必要な訓練を行っている	•••			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確				
		保する等、適切な対応をしているか				
	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組			•	・身体拘束に関し、保護者への事前説明が不十分。
		織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解	••			・まだ該当するケースはないが、必要なケースがある場合はそのようにしていく。
		を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医				・保護者を通して確認している。
		師の指示書に基づく対応がされているか				・医師の指示書の確認は行っていないが、保護者からの情報をスタッフ間で情報共有して
						いる。また、該当する品目を除いたおやつを提供している。
						・医師の指示書の確認ができると良い。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内				・作成・共有しているが、内容の精査が不十分である。
		で共有しているか	•••			